故障かな？と思ったら

現象	考えられる原因	処置
操作できない	電源が切れている。	電源を入れてください。
触ると熱い	表面温度は50℃ぐらいまで上がることがありますがこれは正常です。	—
リモコン操作ができない	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を交換してください。（シーンコントローラー(FMD-0408)取扱説明書 リモコン送信機について P.14参照）
	リモコンの電池が正しく入っていない。	リモコンの電池を正しく入れてください。（シーンコントローラー(FMD-0408)取扱説明書 リモコン送信機について P.14参照）
消灯しない	OFFタイマーが作動中になっている。	OFFタイマーを解除してください。（シーンコントローラー(FMD-0408)取扱説明書 OFFタイマーについて P.8参照）
	フェードタイムが長く設定されている。	フェードタイムを短く設定してください。（シーンコントローラー (FMD-0408)取扱説明書 フェードタイムの設定について P.7参照）

保証について

1．保証について
この商品の保証期間は1年です(安定器は3年)。但し、ランプ等の消耗品は除きます。

2．保証書について
保証書が必要な場合は、当社までお申し出ください。

3．補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1．明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目
- ランプが切れていませんか。
- 正常に点灯しますか。
- スイッチは正常に切り替りますか。
- 天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- 可動部は異常なく動作しますか。
- 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。

(2)清掃 器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2．異常時の処置
異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社までお申し出ください。
(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談　**株式会社ファースト・デザイン・システム**
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-26 立花新宿ビル3F
TEL：(03)5339-3070

施工・取扱説明書 保存用

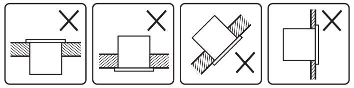
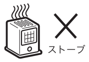
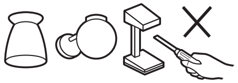
品　番	FWI（ネットワーク子器）

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ
- ●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ●施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- ●施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ●本説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

⚠ 警告　取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

厳守	本器は壁埋込専用器具です。指定場所以外には取付けないでください。異常発熱・火災・落下の原因となります。  床面　天井　傾斜壁面　補強のない壁
厳守	本器本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
禁止	断熱材を本器に直接かぶせた施工はしないでください。火災・感電の原因になります。 断熱材を使用する場合は必ず金属ボックスを使用してください。
禁止	周囲温度5～35℃、湿度40～85%の環境以外では使用しないでください。火災の原因となります。
禁止	本器の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。 
禁止	本器にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。
厳守	本説明書にしたがい確実に行ってください。火災・感電の原因となります。
分解禁止	器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。 
厳守	電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。
厳守	本説明書に記載された電線を使用し、被覆は本体裏ストリップゲージにあわせてむき、電源穴に奥まで差し込んでください。指定外電線の使用や不充分な結線および電線の先が曲がっている場合は、異常発熱、火災の原因となります。
厳守	お手入れの際は、必ず壁スイッチもしくはブレーカーを切ってから作業してください。シーンコントローラーのON/OFFボタンで消灯状態にしても電源は切れないため、感電の原因となります。
厳守	煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

⚠ 注意　取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

厳守	電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
注意	照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30℃、一日10時間点灯)において、約8～10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。 点検は、本説明書に従ってお願いします。(3～5年に1度は販売店・工事店での点検をおすすめします。)

株式会社ファースト・デザイン・システム

仕様

●本器は屋内壁埋込専用です。

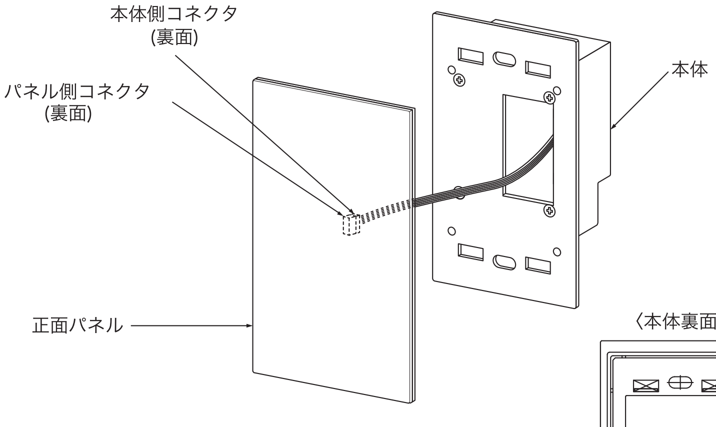
●本器にはプラスチックを使用しております。
取扱いは丁寧に行ってください。

●当社指定器具と合わせて使用ください。

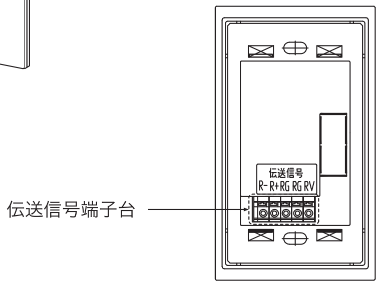
品番	FWI
品名	ネットワーク子器
定格電圧	専用の信号により シーンコントローラー親器またはブースター子器から給電
最大接続台数	10台（但し2台以上は別途電源が必要）
使用温度	5〜35℃　40〜85%RH
適合スイッチボックス	1個用金属製スイッチボックス深形(カバー付) JIS C8340に適合
適合機器	シーンコントローラー親器(FMD-0408)

各部の名称

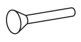
※下図は、簡略した図です。



〈本体裏面〉



付属部品

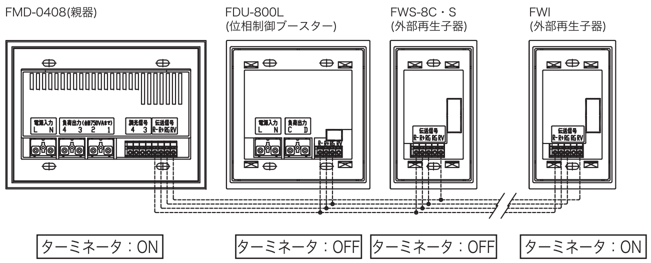


サラネジ
(2本)
※本体に付属

ターミネータの設定について

❶ ターミネータを設定する

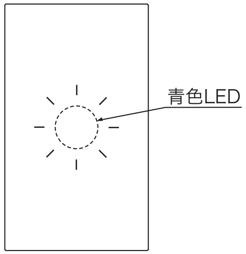
伝送信号により複数の機器を接続する場合は、親器と最終接続機器のターミネータスイッチを『ON』に設定してください。
※出荷時は『ON』に設定されています。
※中間接続機器のターミネータスイッチを『ON』にすると正常な通信が行われません。



例：FMD-0408(シーンコントローラー親器)×1台、FDU-800L(位相制御ブースター)×1台、
FDS-8C・S(外部再生子器)×1台、FWI(外部再生子器)×1台を接続する場合

初期起動時

❶ 電源を投入する



電源を投入してください。

⬇

アクセスポイントを検索します。

すぐにアクセスポイントが検知できない場合は5秒間程ゆっくりとした点滅（1秒周期）をします。

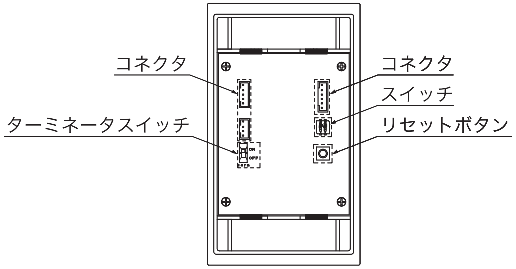
⬇

●消灯
アクセスポイントと接続している状態です。

●早い点滅（0.1秒周期）
アクセスポイントを検索している状態です。

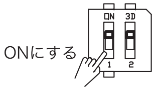
●ゆっくりと点滅（1秒周期）
アクセスポイントとのWPSによる接続が失敗した状態です。再接続を行っても接続ができない場合は、アクセスポイントの設定や接続を見直してください。

アクセスポイントの設定について



<フロントパネル背面>

❶ アクセスポイントを検索する

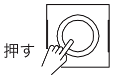


<スイッチ>

●スイッチの『1』をONにセットし
リセットボタンを押してください。

↓

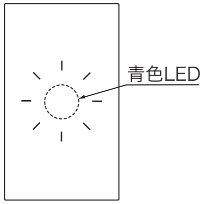
アクセスポイントを検索します。



<リセットボタン>

フロントパネル中央部の青色LEDが
早いスピード（0.1秒周期）で点滅します。

※アクセスポイントが検知できない場合は
120秒後にタイムアウトし、ゆっくりとした
点滅（1秒周期）になります。



<フロントパネル>

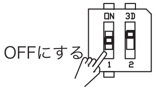
●wifi接続したいルーター等のWPS機能を
起動してください。
(WPS機能の立ち上げについては各メーカーの取扱
説明書をご参照ください)

↓

アクセスポイントと本機器が接続されます。

フロントパネル中央部の青色LEDが
消灯します。

❷ 設定を終了する



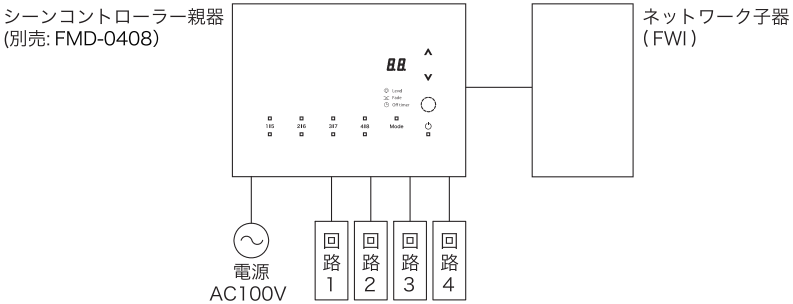
<スイッチ>

スイッチの『1』をOFFにセットしてください。

↓

設定を終了します。

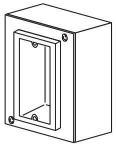
システム図



施工前の確認

●本器の取付けにはスイッチボックス(市販品)を
使用してください。

※浅形、樹脂製などのスイッチボックスは使用で
きません。



1個用金属スイッチボックス深形
(カバー付 JIS C8340)

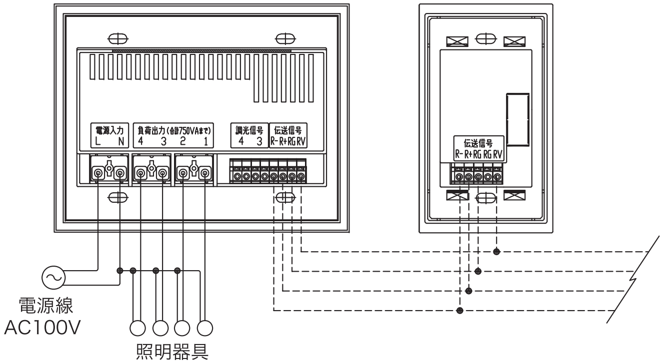
結線図

❶ ネットワーク子器を使用する場合

●調光信号線にはCPEVSϕ0.9～ϕ1.2×1ペア線又は2ペア線を使用してください。

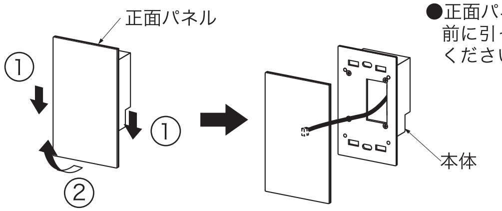
※信号線は短絡させないでください。本器が破損します。

※信号線の総配線長さは50m以下にしてください。



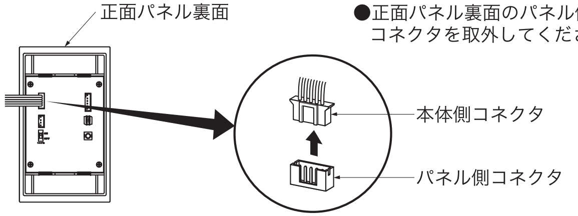
施工手順(1/2)

❶ 正面パネルを取外す



●正面パネルを少し下げ、正面パネルの下部を手前に引っ張り、本体から正面パネルを取外してください。

❷ コネクタを取外す



●正面パネル裏面のパネル側コネクタから本体側コネクタを取外してください。

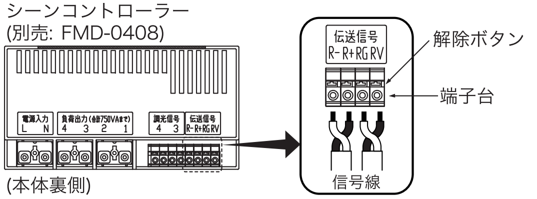
❸ 信号線を接続する

●必ず電源を切ってから作業してください。

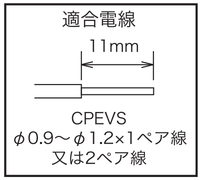
●適合電線を使用しストリップゲージのあわせて段むきしてください。

●端子台に奥まで確実に差し込んでください。

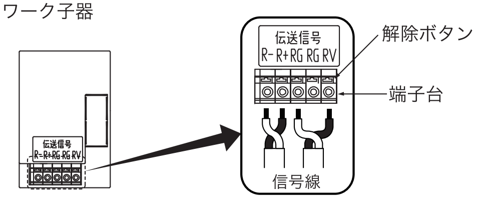
シーンコントローラー
(別売: FMD-0408)



(本体裏側)



ネットワーク子器
(FWI)



(本体裏側)

※極性を合わせて配線してください。

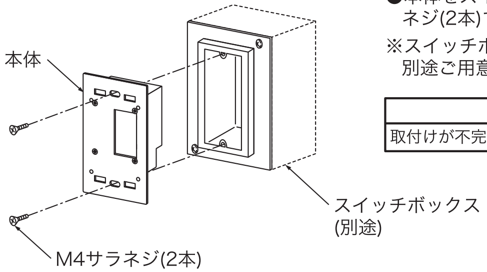
〈調光信号線を取外す場合〉

●必ず電源を切ってから作業してください。

●ドライバー等で解除ボタンを押しながら、信号線を引き抜いてください。

施工手順(2/2)

❹ 本体を取付ける



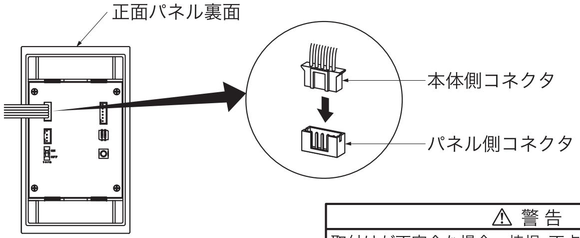
●本体をスイッチボックスに合わせて、M4サラネジ(2本)で確実に取付けてください。

※スイッチボックスは器具には付属していません。別途ご用意ください。

⚠ 警 告
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

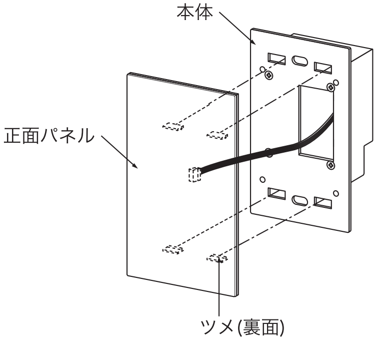
❺ コネクタを取付ける

●正面パネル裏面のパネル側コネクタに本体側コネクタを確実に取付けてください。



⚠ 警 告
取付けが不完全な場合、焼損･不点･接触不良の原因となります。

❻ 正面パネルを取付ける



●正面パネルのツメを本体に合わせて、確実に取付けてください。

※正面パネルを取付ける際に、本体と正面パネルをつなぐ線を挟まないように注意してください。

⚠ 警 告
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。